

# いわた 文化財だより 第207号

## 目次

- 豊浜の民俗文化財 . . . . . P1～2
- 源平伝説地を訪ねて その3 . . . . . P3
- ふるさと歴史たんけん隊 隊員募集! . . . . . P4
- コラム『ボランティア報告書第三集発刊!』  
橋川眞貴子 P4

磐田市教育委員会教育部文化財課 令和4年6月1日発行

記録映像完成!

## 豊浜の民俗文化財

うじがみさま  
氏神様の年始回り



なかのはくさんじんじゃれいさい しろざけ  
中野白山神社例祭(白酒)



とおかさい はこ  
中野白山神社十日祭(お箱)



平成24年から、後継者育成の資料や地域文化を学ぶ素材とすることなどを目的として、無形民俗文化財の所作や形態を映像記録化する事業を継続的に進めています。

このたび、豊浜に伝わる市指定無形民俗文化財「中野白山神社例祭(白酒)」、「中野白山神社十日祭(お箱)」の映像記録を収録したDVDが完成し、令和2年度に作成した「氏神様の年始回り」の記録映像とあわせて、市指定の豊浜の無形民俗文化財の映像化が完了しました。

今号では、それら3つの無形民俗文化財と、記録映像の閲覧について紹介します。



### 氏神様の年始回り

毎年1月13日におこなわれます。当日は、地区から選ばれた禰宜(ねぎ)が、三嶋神社のご神体を捧げ持ち、地区内を一筆書きで回り「十六善神守護(じゅうろくぜんしん)」の御札を各戸に配布します。禰宜は、氏神様に不敬がないよう白いマスクと白手袋を身に着けます。また、禰宜はご神体を手にした時から、決して口を利用はいけないことになっています。

氏神様の年始回りでいただいた御札は、自宅の神棚などに納め、その年の安全と健康を祈ります。



氏神様の年始回り  
三嶋神社へ還御する様子

## 中野白山神社例祭（白酒）

疫病が流行した時に疫病退散を祈って始められたと言われています。氏子から選ばれた杜氏とうじが、地区内で採れた米で「どぶろく」をつくります。毎年10月第1日曜日におこなわれる祭礼の日に、「どぶろく」を神前に供え、地区の安寧を祈願します。静岡県内で酒造りをおこなう無形民俗文化財は、中野白山神社例祭のみです。



中野白山神社例祭（白酒）  
白酒で使う蒸し米を冷ましている様子

## 中野白山神社十日祭（お箱）



中野白山神社十日祭（お箱）  
氏子を祓う様子

毎年1月第2日曜日におこなわれる、地区の安全、五穀豊穰、家内安全を願うお祭りです。禊みそぎをした3人の未婚の男性が「盛松」とよばれる生き神様となり、「お箱」とよばれる神宝を担ぎ、氏子うぢこを祓はらいながら地区を回ります。盛松の担ぐ「お箱」には、十六善神画像（県指定文化財）、大般若経だいほんんにやきょう文、厄難除け牛王宝印ごおうほういんが入っています。1月10日におこなわれていたことから、十日祭とよばれています。

## 記録映像の閲覧

磐田市公式 YouTube チャンネル『IwataTV』にて、記録映像を4分程度にまとめたものをご覧いただけます。

右、二次元バーコードを読み取っていただくか、インターネットで『YouTube』『IwataTV』と文化財名の3語を入力して検索してください。



氏神様の  
年始回り



中野白山神社  
例祭（白酒）



中野白山神社  
十日祭（お箱）



記録映像を収めた DVD

また、市内の図書館では、記録映像を収めたDVDの閲覧・貸出をしています。DVDは、ナレーション無しの保存伝承版、ナレーション入りのダイジェスト版があります。

豊浜の民俗文化財以外にも、これまで撮影した無形民俗文化財の記録映像がYouTube、DVDでご覧いただけます。

(DVD・記録映像の販売はしていません。)

記録映像化した無形民俗文化財 見付天神裸祭、掛塚祭屋台ぼやし囃子、八王子神社米とぎまつり、池田やかた祭り、賀茂神社特殊神饌しんせん、加茂大念仏、豊岡の遠州大念仏、氏神様の年始回り、中野白山神社例祭（白酒）、中野白山神社十日祭（お箱）

# 源平伝説地を訪ねて その3

磐田市内に、源平の伝説地があるのをご存知でしょうか。このシリーズでは、市内に残る「伝説地」と「石塔（供養塔）」から、伝説が発生した要因となるものを探ります。第3回は、「鎌田兵衛ひょうえ（※）」と供養塔についてです。

（※）鎌田兵衛政家、政清、正清ともよばれています。

## 鎌田兵衛とは

鎌田兵衛は、乳兄弟の間柄でもある源義朝（頼朝の父）に仕えていた平安時代の武将です。鎌倉幕府の公式記録で、14世紀初頭には成立していたとされる『吾妻鏡』にも登場します。また、その名は『平治物語』や『遠江古跡図絵』、絵浄瑠璃本『鎌田兵衛正清』などにも見られます。



絵浄瑠璃本『鎌田兵衛正清』より  
国立国会図書館デジタル  
アーカイブより転載

鎌田兵衛

## 鎌田兵衛の説話

『平治物語』に以下の説話があります。

平治元年（1159）12月、平治の乱で平清盛との対立に敗れた源義朝は、鎌田兵衛らと共に京を逃れ東へと向かいました。その際、尾張国知多郡野間（現愛知県知多郡美浜町）にいた鎌田兵衛の舅しゅうとの元に身を寄せます。しかし、鎌田兵衛は酒を飲まされ、騙し討ちにあつて殺害され、源義朝も入浴中に油断したところを襲われ命を落としました。

その後の話として、江戸時代に書かれた『遠江古跡図絵』などでは、鎌田兵衛の従者が遠江出身で、鎌田の萬福寺に五輪塔を建立し供養したと伝わります。

## 伝説の地「鎌田」と供養塔

説話が残る鎌田は、当時、鎌田御厨ごく（※）と呼ばれていました。供養塔が建てられたのは、『遠江古跡図絵』にも名前がある萬福寺（廃寺）の境内です。

『遠江国風土記伝』によれば、供養塔には「鎌田兵衛」「永仁七年つちのと にじゅうに 己亥正月廿二日」と刻まれていたとあります。永仁7年は1299年をさし、兵衛の没年である平治元年（1159）から数えて140年後のことです。供養塔は、焼津産緑色凝灰岩ぎょうかいがん製の五輪塔で、四面に梵字が刻まれています。塔の形から造られたのは14世紀初頭頃ほころと考えられ、上記の年号とほぼ合致します。供養塔は現在、祠まかひに安置されており、見学できます。

（※）伊勢神宮の運営に必要な経費を賄う田畑

（その4へ つづく）



## ふるさと歴史たんけん隊 隊員募集！

市内の小学生を対象に、磐田の歴史を学べる「ふるさと歴史たんけん隊」を開催します。ふるさとの魅力を“見て”“聞いて”感じよう！

★対象 磐田市内の小学5・6年生

★定員 15名(応募者多数の場合抽選、7月22日までに抽選結果を連絡)

★参加費 1,700円(5回分)

★申込 令和4年7月1日(金)～7月7日(木)まで

右、二次元バーコードまたは市ホームページ「電子申請」からお申込ください



申込用二次元  
バーコード

- ・受付期間前にアクセスした場合、申込フォームは表示されません
- ・電子申請から申込が出来ない場合は電話にてお問合せください
- ・感染症の状況や天候等により、日程・内容など変更又は中止の可能性があります

★活動内容 (詳細は参加者に連絡します)

回	とき	ところ	内容
1	8月4日(木) 9:15～11:30	中央図書館	企画展見学、埋蔵文化財センターを探検しよう！
2	8月18日(木) 9:15～11:30	埋蔵文化財センター	土器や埴輪 <sup>はにわ</sup> をじっくり観察してみよう！
3	9月3日(土) 9:15～11:30	埋蔵文化財センター	オリジナルの土器を作ろう！
4	11月5日(土) 9:15～11:30	旧赤松家記念館ほか	見付の歴史を歩いて探検しよう！
5	12月10日(土) 9:15～11:30	埋蔵文化財センター	オリジナルの勾玉 <sup>まがたま</sup> を作ろう！

### 職員リレー コラム

### ボランティア報告書第三集発刊！

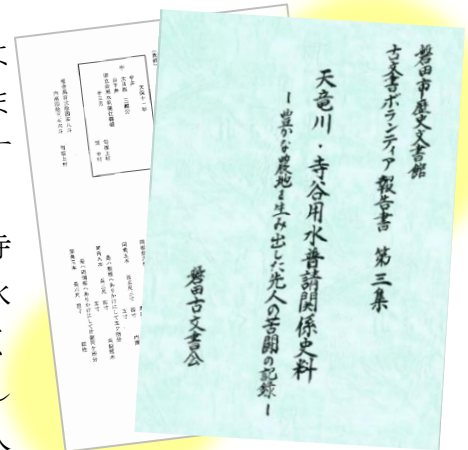
橋川 眞貴子

歴史には無縁だった私が、縁あって竜洋町史編さん時より現在に至るまで、地域資料を整理する業務についてきました。ここ数年は古文書ボランティア活動のお手伝いをする機会があり、古文書を解読する事が増えてきました。

この度、古文書ボランティア報告書第三集「天竜川・寺谷用水普請関係史料」が発刊されました。冬の季節は用水に水は流れていませんが、田植の季節になると、遙か遠くの寺谷<sup>とうとう</sup>から滔々と流れる水は私の住む海老島の田も潤しています。おいしいお米が作られるようになるには、先人たちの大変なご苦労があったことでしょう。

今回の報告書には、用水を管理してきた中での普請や、洪水被害に対応した当時の記録を掲載しています。長い長い歴史の中で現在の田園風景が守られてきたことを改めて認識した次第です。

非売品のため購入することはできませんが、各図書館、歴史文書館で閲覧することができます。是非手に取ってみてください。



天竜川・寺谷用水普請関係史料

編集後記  
今年もふるさと歴史たんけん隊を開催します。土器づくり、勾玉づくりはもちろんのこと、新たなメニューも加わりました。ぜひ、ご参加ください。

発行：磐田市教育委員会事務局教育部  
文化財課(磐田市埋蔵文化財センター)  
住所：〒438-0086 磐田市見付 3678-1  
電話：0538-32-9699

◆WEB版は市HPから閲覧できます。 [磐田 文化財だより](#) [検索](#)